

2021年8月期 第2四半期 決算説明会

2021年4月16日

株式会社 **ビックカメラ**
東証一部：3048

株式会社 **コジマ**
東証一部：7513



2021年8月期 第2四半期 決算説明会

1. **コジマ**

2. **ビックカメラ**



株式会社 **コジマ**
(東証一部 : **7513**)

中澤 裕二
代表取締役社長

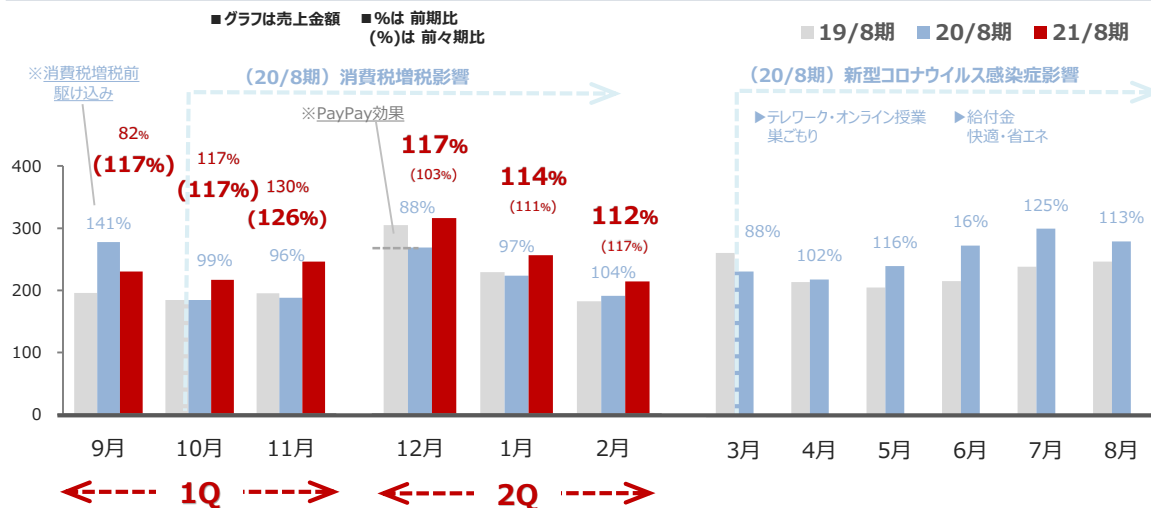
お客様のくらしを
『より快適に』 『より便利に』 『より楽しく』 します。
くらし応援コジマ

第2四半期 決算概要

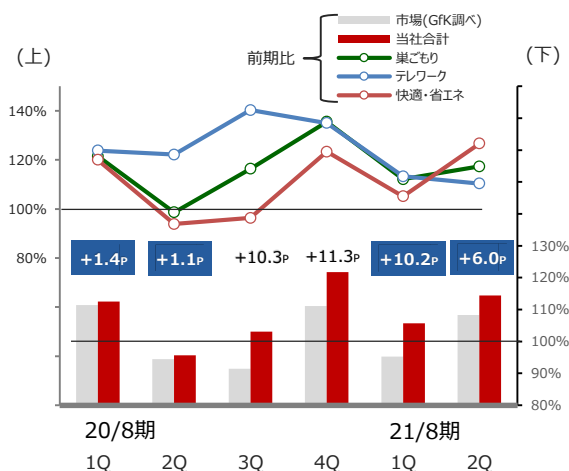
単位：百万円, %	2020年8月期 上期		2021年8月期 上期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	公表予想
売上高	133,295	-	147,934	-	111.0	139,500
売上総利益	36,065	27.1	42,271	28.6	117.2	27.3%
販売費及び一般管理費	34,384	25.8	37,156	25.1	108.1	26.1%
人件費	10,307	7.7	10,814	7.3	104.9	
ポイント販促費	2,840	2.1	3,175	2.1	111.8	
運送費（物流費）	5,279	4.0	6,214	4.2	117.7	
地代家賃	4,265	3.2	4,252	2.9	99.7	
減価償却費	796	0.6	736	0.5	92.5	
その他	10,895	8.2	11,963	8.1	109.8	
営業利益	1,680	1.3	5,114	3.5	304.3	1,700
営業外収益	209	0.2	194	0.1	92.8	
営業外費用	86	0.1	88	0.1	101.6	
経常利益	1,803	1.4	5,221	3.5	289.5	1,700
特別利益	0	0.0	0	0.0	72.5	
特別損失	127	0.1	52	0.0	40.9	
税金等調整前四半期純利益	1,676	1.3	5,169	3.5	308.4	
法人税、住民税及び事業税	74	0.1	592	0.4	797.4	
法人税等調整額	497	0.4	1,063	0.7	213.5	
四半期純利益	1,104	0.8	3,513	2.4	318.3	1,100

売上高・営業利益

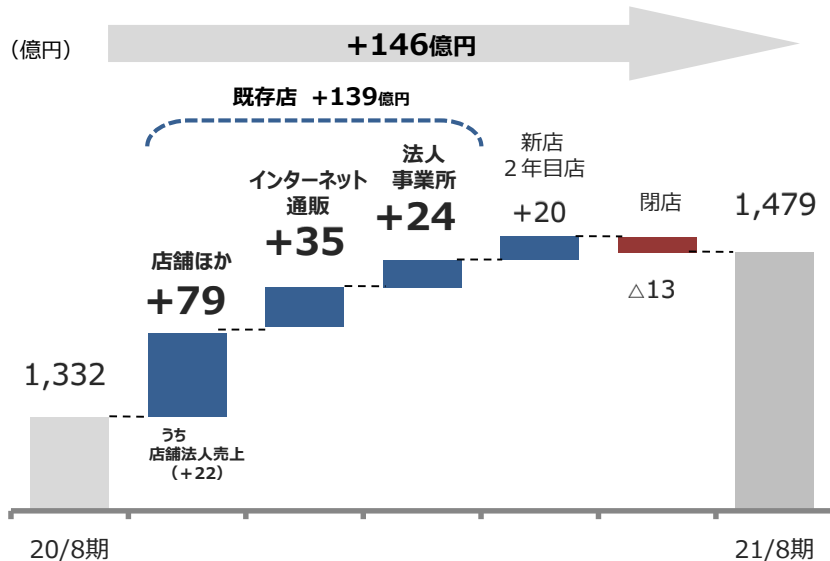
売上高 - 月別推移 -



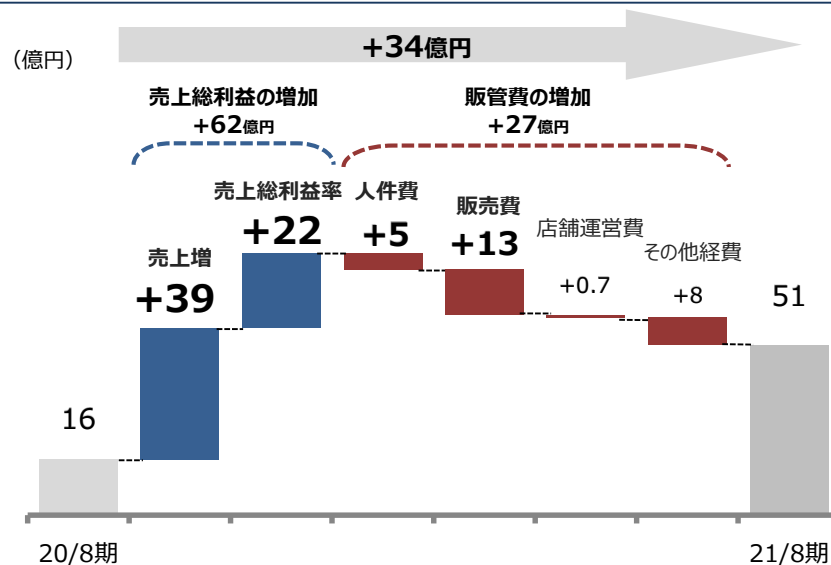
- 商品カテゴリ別推移 -



チャネル別 増収要因

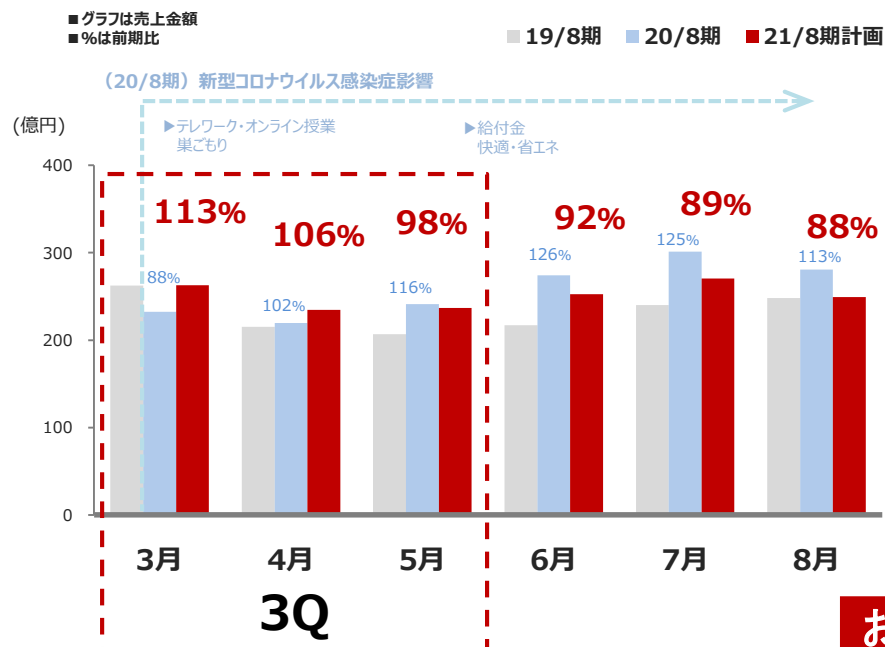


営業利益 増益要因



下期の取り組み

売上高 下期計画（月別）



■ ウィズコロナ対応

非家電商品の導入

コロナ禍で需要が高まっている
自転車やお酒などの
取り扱いを拡大



商品紹介動画

従業員が実際に使用し、
使い方や便利なポイントを紹介
イベントや接客が困難な状況でも
ご提案が可能



くらしの相談窓口

「くらし応援便」や
「サービスサポート」などの
各種相談を1か所に集約
SMSでお知らせし
並ばずにご案内



お客様の変わりゆくニーズに
素早く対応

需要を前倒して獲得

エアコン

1部屋1台の需要



テレビ

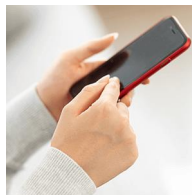
オリンピック
パラリンピック



来店客数増加

スマートフォン

店頭での契約(MVNO)



パソコン・周辺機器

テレワーク・オンライン教育



需要は継続

冷蔵庫・洗濯機

自宅で過ごす時間は継続



2021年8月期 業績予想

単位：百万円, %		通期				下期			
		20年 8 月期	21年 8 月期	21年 8 月期		20年 8 月期	21年 8 月期	21年 8 月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想	前同比
売上高		288,216	288,300	298,000	103.4	154,920	148,800	150,065	96.9
営業利益		7,221	5,000	8,800	121.9	5,541	3,300	3,685	66.5
経常利益		7,382	4,900	8,800	119.2	5,578	3,200	3,579	64.2
当期純利益		6,056	3,500	6,200	102.4	4,952	2,400	2,686	54.2
売上比	売上総利益	27.5	27.7	28.4		27.9	28.0	28.3	
	販 管 費	25.0	26.0	25.5		24.3	25.8	25.8	
	ポイント販促費	2.1	2.2	2.1		2.0	2.2	2.1	
	営 業 利 益	2.5	1.7	3.0		3.6	2.2	2.5	
	経 常 利 益	2.6	1.7	3.0		3.6	2.2	2.4	
	当期純利益	2.1	1.2	2.1		3.2	1.6	1.8	



株式会社 **ビックカメラ**
(東証一部 : 3048)

木村 一義
代表取締役社長

専門性と先進性で、
より豊かな生活を提案する進化し続ける
“こだわり”の専門店の集合体

1. 2021年8月期 第2四半期業績

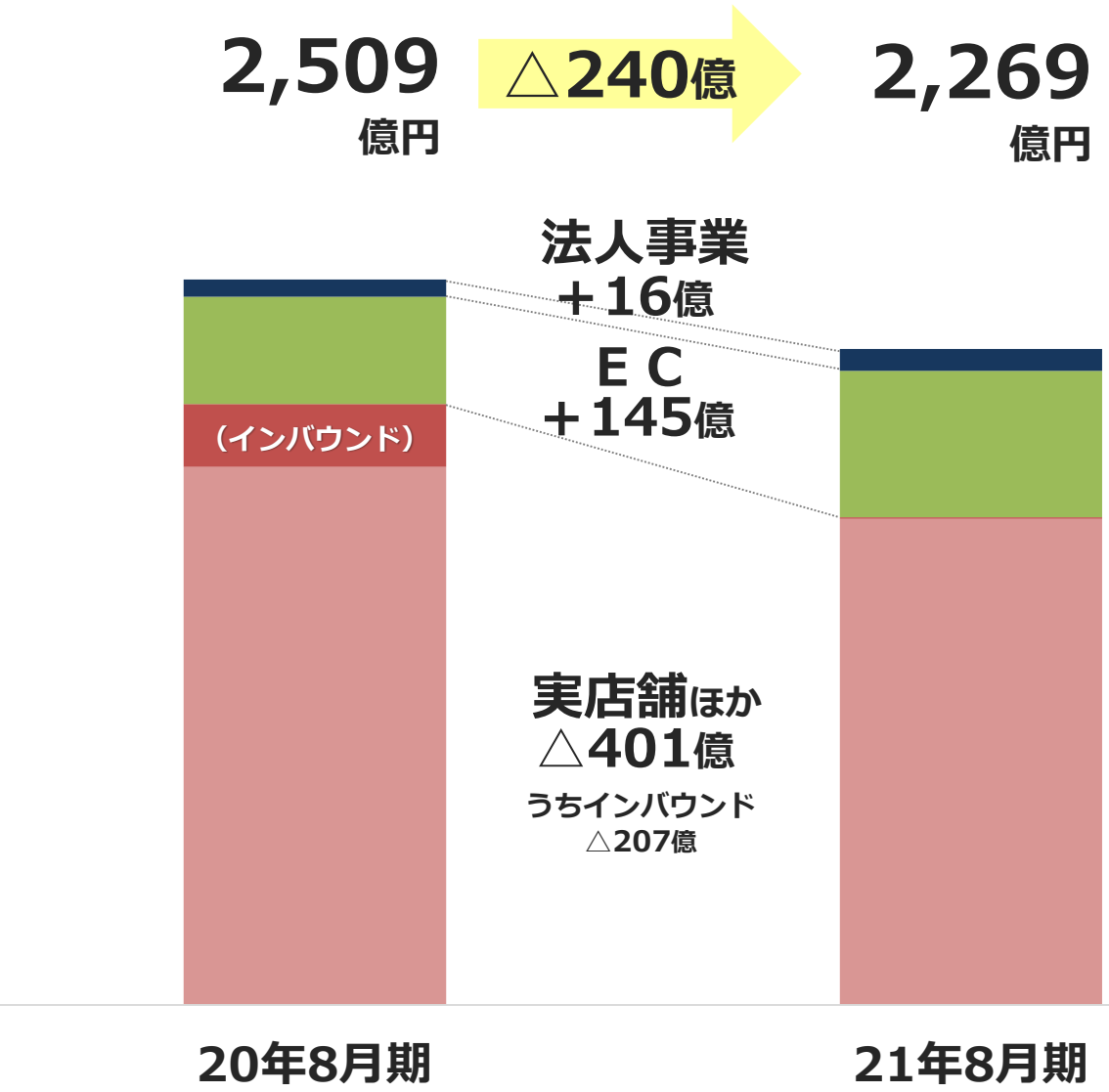
2. 2021年8月期 業績予想

3. 成長戦略

単体 決算概要

単位：百万円, %	2020年8月期 上期		2021年8月期 上期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	予想
売上高	250,951	100.0	226,912	100.0	90.4	251,000
売上総利益 (卸売・役務対価除く売上総利益)	65,265	26.0 (27.1)	59,179	26.1 (27.5)	90.7	25.8% (27.3%)
販売費及び一般管理費	62,728	25.0	58,432	25.8	93.2	25.4%
人件費	16,366	6.5	15,215	6.7	93.0	
ポイント販促費	10,826	4.3	9,906	4.4	91.5	
物流費	7,014	2.8	6,800	3.0	96.9	
代家賃	11,242	4.5	10,784	4.8	95.9	
減価償却費	2,665	1.1	3,474	1.5	130.4	
その他	14,613	5.8	12,251	5.4	83.8	
営業利益	2,536	1.0	746	0.3	29.4	800
営業外収益	1,990	0.8	2,253	1.0	113.2	
営業外費用	94	0.0	129	0.1	136.9	
経常利益	4,432	1.8	2,871	1.3	64.8	2,200
特別利益	0	0.0	0	0.0	117.2	
特別損失	4	0.0	97	0.0	2315.8	
税金等調整前四半期純利益	4,428	1.8	2,774	1.2	62.7	
法人税等合計	1,299	0.5	743	0.3	57.2	
四半期純利益	3,129	1.2	2,031	0.9	64.9	1,400
役務提供の対価除く営業利益	1,777	0.7	△58	△0.0	－	0

単体 売上高



前年同期比実績

単位：%	1Q	2Q	上期
売上高	88.0	92.8	90.4
既存店	87.0	92.1	89.6
E C	142.9	138.3	140.5
法人事業	130.1	124.9	127.1

注) 単体 E C の集計区分を当該資料より変更しています。併せて20年8月期の実績も変更のうえ集計しています。
単体 E C の集計対象 【変更後】ビックカメラ本サイト、Amazon、楽天ビック（卸売） 【変更前】ビックカメラ本サイト、法人 E C サイト、Amazon、楽天ビック（卸売）

単体 粗利・販管費

粗利益率 (卸売・役務提供の対価を除く)

20/8期	21/8期	増減
27.1%	→ 27.5%	+0.4p

販管費

20/8期	21/8期	増減
627億円	→ 584億円	△42億円
	固定費	△25億円
	変動費	△17億円

損益分岐点

20/8期	21/8期	増減
2,361億円	→ 2,225億円	△136億円

会社別業績

単位：百万円, %		ソフマップ			日本BS放送（個別）			ラネット		
		20/8期	21/8期	前同比	20/8期	21/8期	前同比	20/8期	21/8期	前同比
金額	売上高	22,509	20,272	90.1	5,397	5,459	101.2	59,872	53,859	90.0
	売上総利益	5,799	5,956	102.7	2,684	2,900	108.0	8,673	8,341	96.2
	販管費	6,033	5,668	93.9	1,691	1,649	97.5	6,568	5,682	86.5
	営業利益	△233	287	－	992	1,250	126.0	2,105	2,658	126.3
	経常利益	△219	300	－	999	1,320	132.1	2,186	2,744	125.5
売上比	売上総利益	25.8	29.4		49.7	53.1		14.5	15.5	
	販管費	26.8	28.0		31.3	30.2		11.0	10.6	
	営業利益	△1.0	1.4		18.4	22.9		3.5	4.9	
	経常利益	△1.0	1.5		18.5	24.2		3.7	5.1	

注）各社の実績に内部取引は考慮していません。

連結 決算概要

単位：百万円, %	2020年8月期 上期		2021年8月期 上期			
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	期初予想
売上高	436,588	100.0	421,211	100.0	96.5	441,000
売上総利益	118,537	27.2	118,664	28.2	100.1	27.0%
販売費及び一般管理費	110,871	25.4	108,411	25.7	97.8	25.8%
人件費	34,598	7.9	34,176	8.1	98.8	
ポイント販促費	13,998	3.2	13,417	3.2	95.9	
物流費（運賃）	9,623	2.2	10,233	2.4	106.3	
地代家賃	17,799	4.1	17,530	4.2	98.5	
減価償却費	3,859	0.9	4,688	1.1	121.5	
その他	30,993	7.1	28,364	6.7	91.5	
営業利益	7,665	1.8	10,252	2.4	133.8	5,000
営業外収益	1,637	0.4	2,198	0.5	134.3	
営業外費用	206	0.0	334	0.1	161.8	
経常利益	9,096	2.1	12,117	2.9	133.2	6,000
特別利益	1	0.0	1	0.0	109.6	
特別損失	150	0.0	187	0.0	125.1	
税金等調整前四半期純利益	8,947	2.0	11,931	2.8	133.3	
法人税等合計	3,211	0.7	4,092	1.0	127.5	
非支配株主に帰属する四半期純利益	881	0.2	2,156	0.5	244.6	
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,854	1.1	5,682	1.3	117.0	2,800

【新規連結】 1Q～ 株式会社WILBY（Webマガジン「SAKIDORI」運営）
2Q～ アロージャパン株式会社（携帯キャリアショップ運営）
【新規持分法適用】 1Q～ 株式会社ビックカメラ楽天、楽天ビック株式会社（楽天ビック運営）

連結 貸借対照表

単位：百万円	2020年8月末	2021年2月末	前期末比増減	2020年2月末
流動資産	273,809	265,444	△ 8,365	206,891
現金及び預金	117,211	102,561	△ 14,649	26,165
商品及び製品	100,925	106,716	5,791	125,028
有形固定資産	90,374	89,072	△ 1,302	89,284
無形固定資産	25,379	30,473	5,093	23,913
投資その他の資産	82,510	80,506	△ 2,004	80,490
固定資産	198,265	200,052	1,786	193,688
資産合計	472,074	465,496	△ 6,578	400,579
流動負債	173,957	178,140	4,183	173,467
短期有利子負債（含むリース）	54,514	83,635	29,120	76,297
ポイント引当金	13,159	12,956	△ 203	12,790
固定負債	128,326	110,443	△ 17,882	60,094
長期有利子負債（含むリース）	96,188	77,734	△ 18,454	28,386
負債合計	302,283	288,584	△ 13,698	233,562
純資産合計	169,791	176,912	7,120	167,017
負債・純資産合計	472,074	465,496	△ 6,578	400,579

連結 キャッシュフロー計算書

単位：百万円	2020年8月期 上期	2021年8月期 上期	
営業活動による CF	△2,979	△15,108	・ たな卸資産の増加（△5,299） 20/8期 2,882 → 21/8期 △5,299 ・ 仕入債務の減少（△18,422） 20/8期 △13,935 → 21/8期 △18,422
投資活動による CF	△7,550	△7,931	・ 固定資産の取得（△5,440） ・ 子会社株式の取得（△2,819）
財務活動による CF	10,903	7,649	・ 借入金の純増加（9,237）
現金等の期末残高	26,165	102,446	・ 緊急借入の実施（20/8期 下期）

連結 品目別売上高

単位：百万円, %	2020年8月期上期		2021年8月期上期						
	金額	構成比	金額	内 ビックカメラ		内 コジマ		構成比	前同比
				金額	前同比	金額	前同比		
音 響 映 像 商 品	71,766	16.5	65,985	37,790	83.8	25,987	108.4	15.7	91.9
カメラ	16,105	3.7	11,578	8,532	69.4	2,847	84.8	2.8	71.9
テレビ	22,761	5.2	25,359	11,359	102.6	13,562	118.1	6.0	111.4
オーディオ	7,505	1.8	6,450	4,042	82.4	2,286	98.1	1.5	85.9
家 庭 電 化 商 品	131,515	30.1	136,207	66,696	94.0	68,672	115.8	32.3	103.6
冷蔵庫	19,126	4.4	19,966	8,858	99.5	11,037	108.4	4.7	104.4
洗濯機	18,542	4.2	19,944	9,239	102.4	10,636	112.2	4.7	107.6
調理家電	19,054	4.4	17,884	8,110	78.1	9,690	114.7	4.2	93.9
季節家電（エアコン）	24,816	5.7	33,123	14,463	127.5	18,438	137.5	7.9	133.5
理美容家電	20,970	4.8	18,497	11,935	80.3	6,365	110.5	4.4	88.2
情報通信機器商品	138,534	31.7	138,280	74,978	100.7	37,298	103.7	32.8	99.8
パソコン本体	41,171	9.4	39,817	26,645	96.7	11,580	99.7	9.4	96.7
パソコン周辺機器	14,400	3.3	15,854	8,821	112.2	5,603	121.3	3.8	110.1
携帯電話	53,561	12.3	54,349	22,592	108.1	10,658	98.9	12.9	101.5
そ の 他 の 商 品	88,560	20.3	74,442	47,446	78.6	15,111	115.9	17.7	84.1
ゲーム	21,288	4.9	25,103	17,027	112.7	6,121	133.5	6.0	117.9
時計	10,603	2.4	5,808	5,405	53.2	358	110.4	1.4	54.8
中古パソコン	4,979	1.2	5,019	-	-	-	-	1.2	100.8
スポーツ用品	5,392	1.2	4,451	3,722	78.6	703	110.2	1.1	82.5
玩具	7,439	1.7	6,185	3,777	75.6	1,768	108.1	1.5	83.1
メガネ・コンタクト	3,146	0.7	2,196	2,172	69.8	-	-	0.5	69.8
酒類・飲食物	4,083	0.9	3,119	-	-	-	-	0.7	76.4
医薬品・日用雑貨	9,435	2.2	4,444	3,639	42.6	772	95.1	1.0	47.1
物 品 販 売 事 業	430,376	98.6	414,915	226,912	90.4	147,069	111.2	98.5	96.4
B S デ ジ タ ル 放 送 事 業	5,342	1.2	5,419	-	-	-	-	1.3	101.4
そ の 他 の 事 業	869	0.2	876	-	-	865	87.6	0.2	100.9
合 計	436,588	100.0	421,211	226,912	90.4	147,934	111.0	100.0	96.5

注）2021年8月期より、空気清浄機の集計区分を「理美容家電」から「季節家電」に変更したことに伴い、前期実績も変更しています。

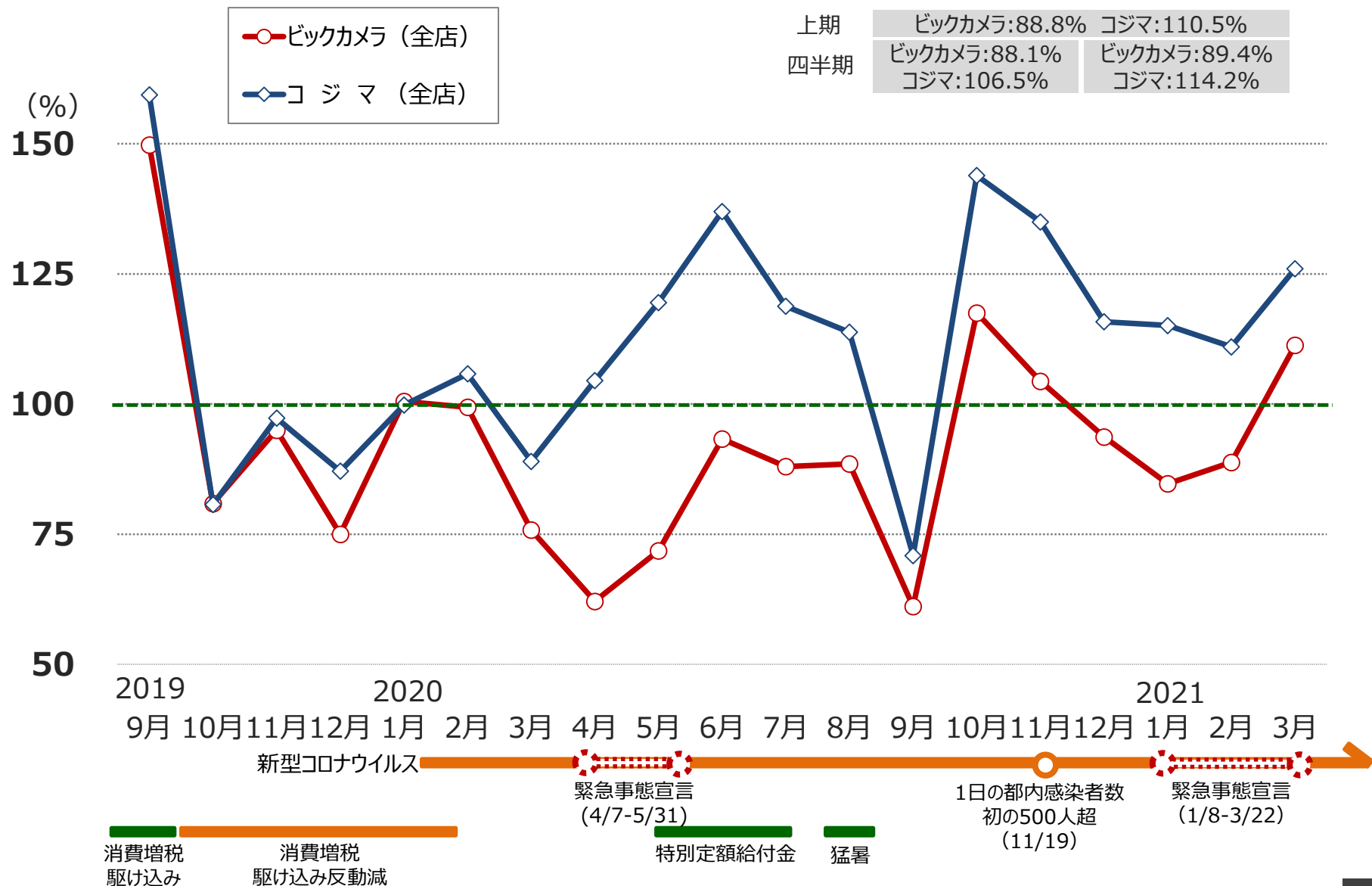
注）商品カテゴリー毎の詳細は抜粋したものです。

注）内訳（ビックカメラ、コジマ）の数値は、集計の関係から連結とは表示区分が一部異なります。

*国内の家電小売業界の販売(GfK Japan調べ)

16

月次売上高の推移（前年同月比POSベース）



注）ビックカメラ（全店）のPOS実績に卸売売上（楽天ビックなど）は含まれません。

1. 2021年8月期 第2四半期業績

2. 2021年8月期 業績予想

3. 成長戦略

連結 業績予想

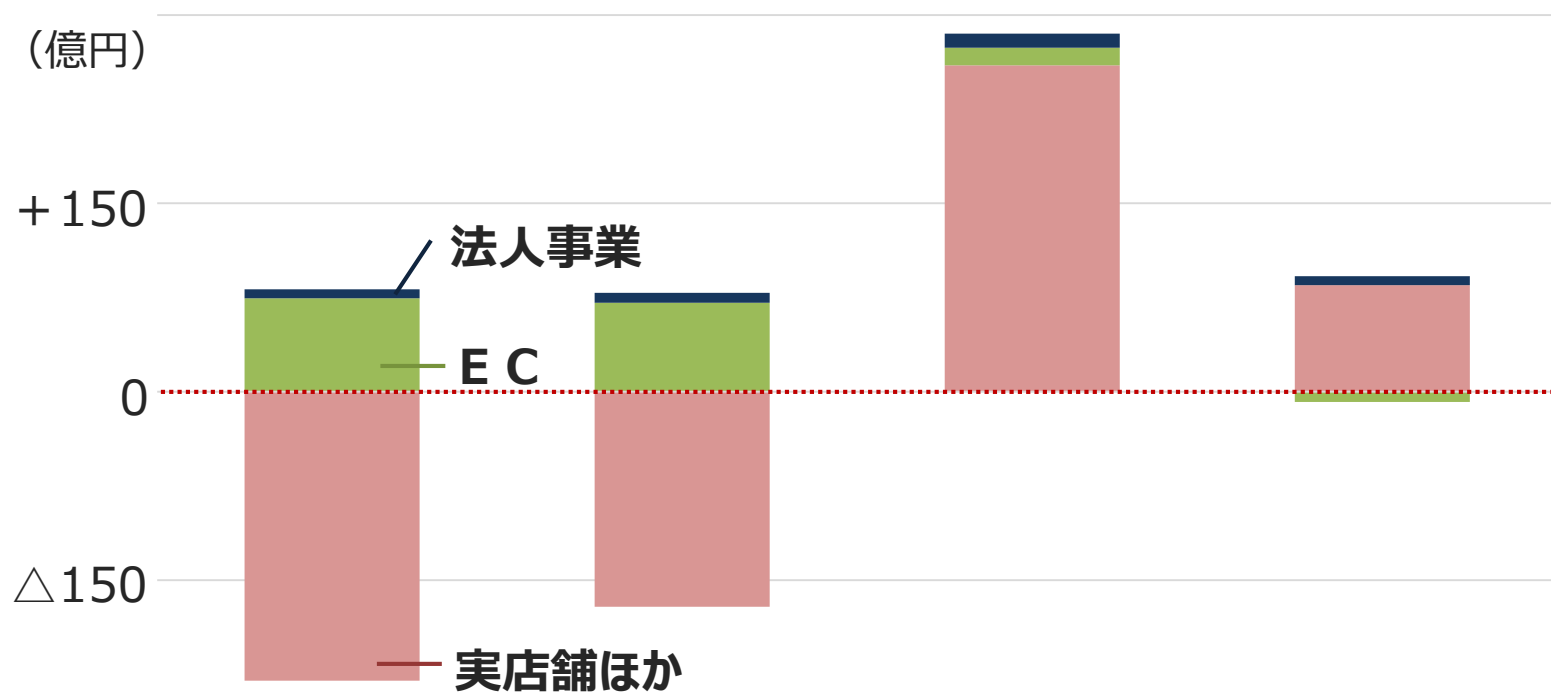
単位：百万円, %		通期				下期			
		20年8月期	21年8月期	21年8月期		20年8月期	21年8月期	21年8月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想	前同比
売上高		847,905	896,000	866,000	102.1	411,317	455,000	444,789	108.1
営業利益		12,066	15,000	17,700	146.7	4,401	10,000	7,448	169.2
経常利益		14,690	17,000	20,500	139.5	5,594	11,000	8,383	149.8
親会社株主に帰属する 当期純利益		5,450	7,900	10,200	187.1	595	5,100	4,518	758.5
売上比	売上総利益	27.2	27.4	27.9		27.3	27.8	27.6	
	販 管 費	25.8	25.7	25.8		26.3	25.6	25.8	
	ポイント販促費	3.1	3.3	3.2		3.1	3.3	3.1	
	営 業 利 益	1.4	1.7	2.0		1.1	2.2	1.7	
	経 常 利 益	1.7	1.9	2.4		1.4	2.4	1.9	
	親会社株主に帰属する 当期純利益	0.6	0.9	1.2		0.1	1.1	1.0	

単体 業績予想

単位：百万円, %		通期				下期			
		20年8月期	21年8月期	21年8月期		20年8月期	21年8月期	21年8月期	
		実績	期初予想	修正予想	前期比	実績	期初予想	修正予想	前同比
売上高		460,501	508,000	473,000	102.7	209,550	257,000	246,088	117.4
営業利益		△2,987	5,000	1,900	—	△5,524	4,200	1,154	—
経常利益		627	7,000	4,900	781.2	△3,804	4,800	2,029	—
当期純利益		△424	4,600	3,200	—	△3,553	3,200	1,169	—
売上比	売上総利益	25.6	26.4	26.1		25.0	27.0	26.2	
	卸売・役務対価除く	26.7	27.9	27.6		26.2	28.5	27.7	
	販 管 費	26.2	25.4	25.7		27.7	25.4	25.7	
	ポイント販促費	4.3	4.5	4.3		4.4	4.4	4.3	
	営 業 利 益	△0.6	1.0	0.4		△2.6	1.6	0.5	
	経 常 利 益	0.1	1.4	1.0		△1.8	1.9	0.8	
	当期純利益	△0.1	0.9	0.7		△1.7	1.2	0.5	
役務提供の対価除く営業利益		△4,876	3,180	70	—	△6,653	3,180	129	—

単体 売上高

チャネル別の四半期売上増減



			1Q	2Q	3Q (予想)	4Q (予想)
単体 売上高	前期比	四半期	88.0%	92.8%	130%	107%
		半期	90.4%		117.4%	
	前々期比	四半期	96.0%	81.6%	94%	97%
		半期	88.0%		95.3%	

店舗展開（下期の出店）



コジマ×ビックカメラ
イオンタウン茨木太田店
2021年3月27日 開店

ビックカメラ
店舗数 44
売場面積 242千㎡

連結
店舗数 217
売場面積 682千㎡
(売場面積には携帯ショップ 89店を含む)
2021年2月末日現在

〈駅前立地の地域密着店舗〉
ビックカメラ アミュプラザくまもと店
2021年3月5日 開店
約2,200㎡

新店（上期）
2020年9月14日
2020年11月21日
2021年1月28日

Bic Style ららぽーと愛知東郷店
コジマ×ビックカメラ イオンタウンふじみ野店
Bic Style イオンモール松本店

営業終了
2020年11月1日
2020年11月8日
2021年1月11日

コジマ×ビックカメラ 茨木店
コジマ×ビックカメラ 上福岡店
ビックカメラ池袋東口カメラ館

連結 設備投資・減価償却

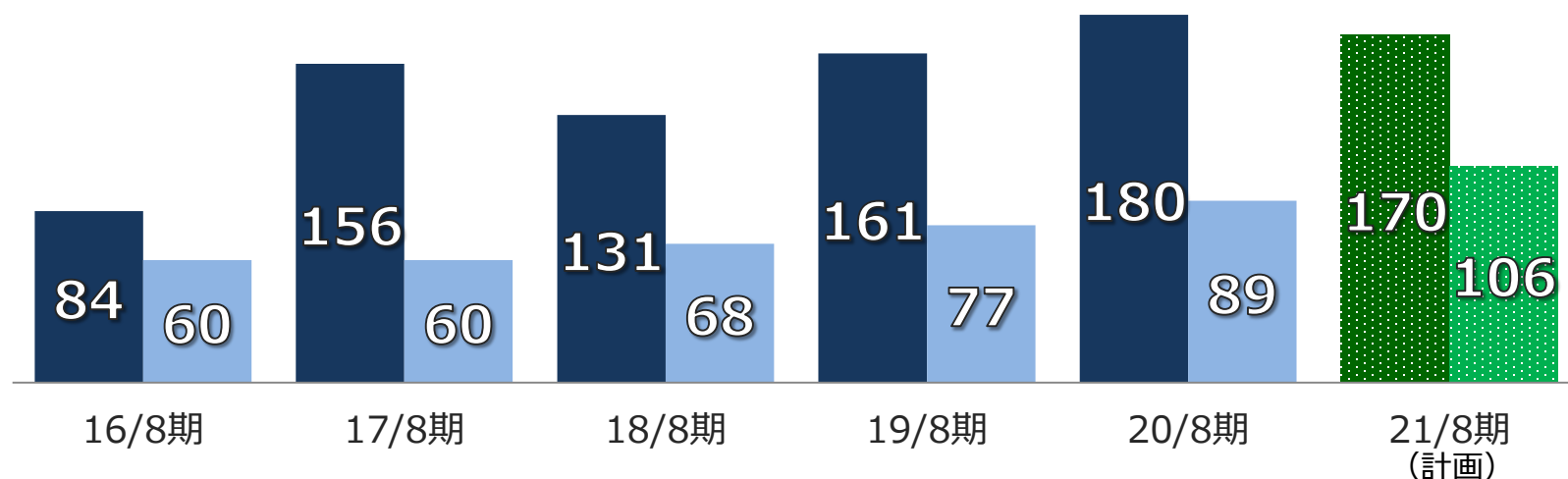
	2020年8月期	2021年8月期（計画）
設備投資額	180 億円	170 億円（期初195億）
主な内容	・ I T（E C・基幹・効率化） ・既存店改装 ・新規出店（入居保証金含む）	・ I T（E C・基幹・効率化） ・既存店改装 ・新規出店（入居保証金含む）
減価償却費	89 億円	106 億円（期初112億）

設備投資・減価償却費の推移

(億円)

(C/Fベース)

■ 設備投資 ■ 減価償却費



配当金

		2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期 (予想)
1株あたりの 配当額 (円)	年間	12	12	20	20	13	15
	中間	5	5	5	10	10	5
	期末	7	7	15	10	3	10
配当金総額 (百万円)		2,182	2,181	3,609	3,543	2,287	—
配当性向 (%)		18.2	16.2	21.4	25.3	42.0	25.9
純資産配当率 (%)		2.1	1.9	2.9	2.7	1.7	—

1. 2021年8月期 第2四半期業績

2. 2021年8月期 業績予想

3. 成長戦略

販売力：店舗力の強化

■ 分かりやすく買いやすい売場づくり

- ・ 欲しい商品がすぐみつける商品展開
(例) テレビ : 用途 (有機EL・液晶) → インチ → メーカー
冷蔵庫 : 容量 → 横幅 → ドア開き
エアコン : 畳数 → メーカー → グレード
- ・ 買い物がしやすい適切な動線の確保
- ・ 白物家電やテレビの売場の拡大

■ 女性による提案

- ・ 女性ならではの感性を活かした売場づくりや企画
- ・ きめ細かな接客と発見や楽しいが詰まったワクワクする提案
- ・ 女性視点による商品発掘

「B-Lifeデザイン室」による女性活躍推進

－ お客様のライフスタイルをより素敵なものにデザインします －

女性が考え主体的に取り組める成長の「場」の提供
潜在能力を引出し、自信・やりがい・成長につなげる



【みつける売場】テレビの展示をメーカー別から用途別に変更



【買い物がしやすい売場】白物家電売場を広げ適切な動線を確保



担当者間で売場提案を競争
(写真は表彰店舗・担当)

販売力：E C

■ グループのE C売上高

21年8月期上期 グループEC	売上高	124.7%（前同比）
	EC化率	19.1%

■ 収益の可視化（単体）

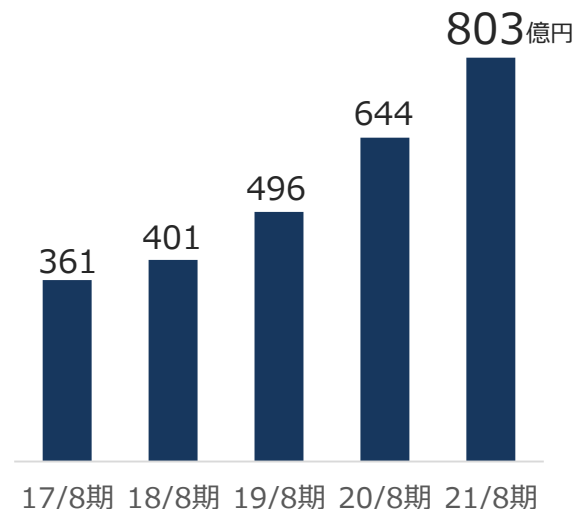
21年8月期2Q会計期間 営業利益率	ビックカメラE C	3.4%
	ビックカメラ実店舗	2.9%

（本部費付加前）

■ 拡がるE Cニーズへの対応

- ・ 原点のより使いやすいE Cサイト
- ・ 設置や工事の対応上限を拡大し白物家電をスピーディーにお届け

ビックカメラグループ 上半期E C売上高 （単体・コジマ・ソフマップ）



注）ビックカメラグループE C売上高は、単体E Cの集計対象変更に伴い、過去実績を遡及修正しています。

注）収益の可視化における「ビックカメラE C」において、楽天ビック（卸売）は含まれません。

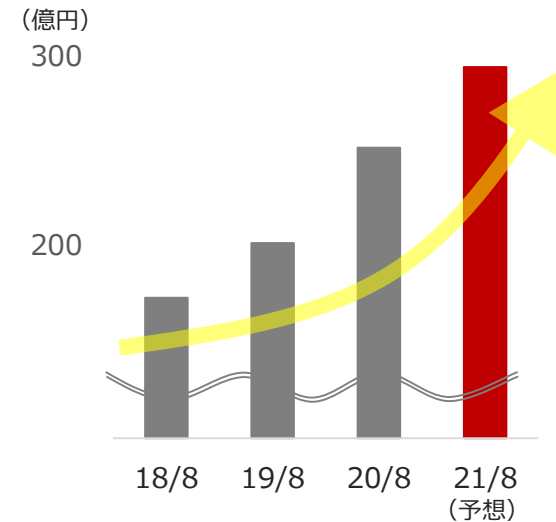
販売力：法人事業

■ ビックカメラの法人事業強化

- ・ 地域密着の法人事業所を全エリアに設置
法人事業拠点数 7 → 34 (今期中)
法人担当社員数 1.5倍 (拠点増設前比)
- ・ 店舗近隣のニーズを把握する専任者による攻めの訪問提案

グループ全体で 注力する法人事業

(単体・コジマ・ソフマップ法人売上高)



これまでのビックカメラの法人事業



法人事業所
の増設



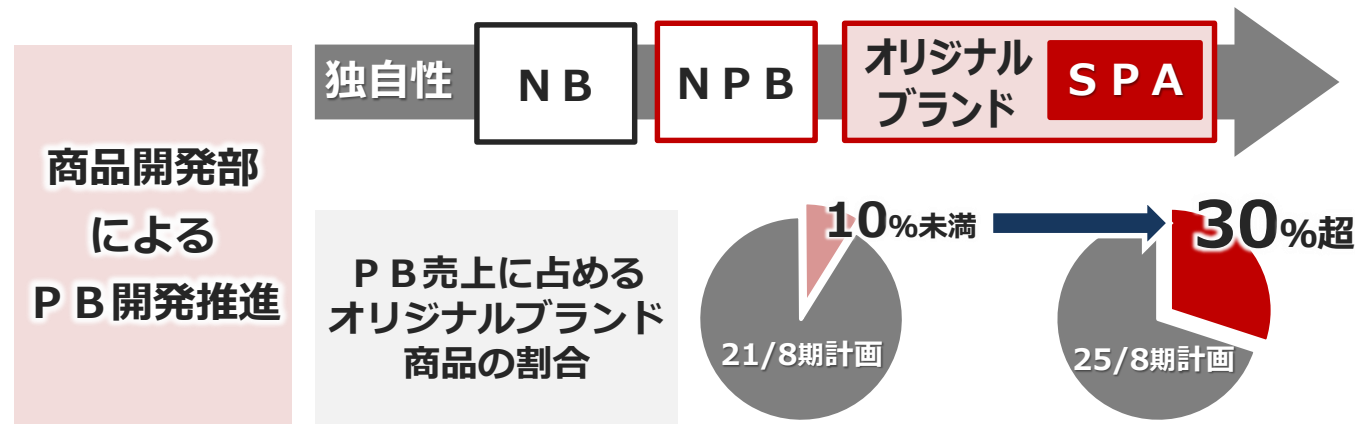
地域密着の
法人営業

商品力：P B 商品

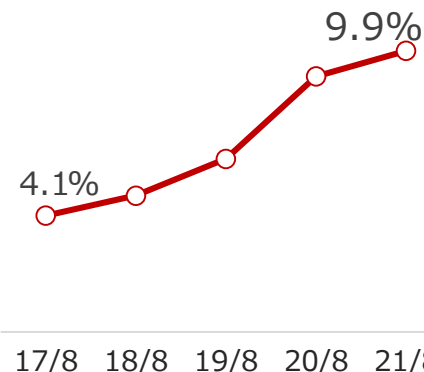
■ 支持の獲得で伸びる P B

P B 比率 9.9% (21年8月期上期)

■ 独自性が高い P B の開発推進



P B 比率 (上期)



B ORIGINAL

**B ORIGINAL
SELECT**

“+1以上”の価値で、ちょっといい毎日を

**B ORIGINAL
BASIC**

安心の品質をより求めやすく

HashTAG

フォトジェニックなデザイン家電

**TAG label
by amadana**

無主張と究極のニュートラル

〈サーキュレーター〉



空気への高まる関心を満たす機能
・センサーによる自動風量切替
・8の字首振りによる立体動作

〈紙パック掃除機〉



ニーズを汲み取り、N B からの供給が手薄なゾーンの
商品開発

〈冷蔵庫〉



一人向けの新生活家電
でも高まるデザイン性
への対応

安心感

確認済の試験項目	
動作確認	メーカーと共同で確認済み。メーカー保証期間内
耐久試験	同等条件下で同等以上の使用時間を経験済み。同等条件下で同等以上の使用時間を経験済み
安全確認試験	電気安全規格、電気用品安全法、電気用品安全法施行規則、電気用品安全法施行規則、電気用品安全法施行規則
信頼性・寿命試験	同等条件下で同等以上の使用時間を経験済み。同等条件下で同等以上の使用時間を経験済み

試験実施例 (一部)

信頼性試験と耐久試験

パフォーマンス試験



メーカーの品質基準とは別に、
使用シーンを想定した品質試
験を行い安心感を追求

注) PB比率は、3社 (ビックカメラ、コジマ、ソフマップ) のPOSデータを対象に集計しています。

商品力：リカーリングサービス

■ リカーリングサービスの開発

- ・商品販売後の顧客接点最大化
- ・顧客基盤を活用したサービス拡充

■ 天然水の宅配サービス

- ・2022年中に自社の採水工場を稼働
- ・販売チャネルを活かした契約受付や物流活用
- ・稼働開始から5年で単年黒字化を目指す



工場所在地：山梨県富士吉田市上吉田
 生産ライン：最大2,400本/時（1,200本/2ライン）
 （9.5L ウォーターサーバー用ボトル）
 生産能力：月間80万本以上
 従業員数：約40名予定
 初期投資額：約25億円（生産開始まで）

■ 地域とも連携した事業運営

- ・富士吉田市と事業に関する協定を締結
- ・おいしく安全な水をお届けしお客様のくらしを応援

◆富士吉田市と協定を締結し事業を通じ地域に貢献します◆

- ・地下水活用事業における、積極的な地域市民の雇用
- ・市の良好な地下水および自然環境に関して、市内外への周知活動
- ・地域とつながるボランティア活動等への参加を通じた、地域との関係構築
- ・災害時における飲料水等の優先的な提供および運搬協力
- ・環境保全、地域経済の活性化等に資する継続的な地域貢献 など



株式会社
 ビックライフソリューション
 （ビックカメラ100%子会社）

サステナビリティ経営の加速

■ サステナビリティ推進室の新設（4月1日）

企業の持続的な成長（経済的価値）と持続可能な地球環境・社会（社会的価値）を同時に追い求め事業の成長を目指します。

パーパス

お客様の購買代理人として
暮らしにお役に立つ暮らし応援企業であること

■ 統合報告書の発行

2021年1月に統合報告書2020を発行
（統合報告書2019に続く2回目）



最近の取組み・成果

E : CO₂排出量の削減 前年比8.9%減（2019年度）期間：19/4/1～20/3/31

S : 3年連続の健康経営優良法人・ホワイト500認定（2021年3月）

G : 監査等委員会設置会社への移行（2020年11月）



パーパス (Why)

お客様の購買代理人として
くらしにお役に立つくらし応援企業であること

企業理念 (Where)

専門性と先進性で、より豊かな生活を提案する
進化し続ける“こだわり”の専門店の集合体

企業ミッション (What)

お客様から信頼され必要とされる会社で
あり続けることで持続的に成長する

企業 コミットメント (What)

- ① 従業員の物心両面の満足度向上
- ② お客様のお買物満足度の向上
- ③ 地域社会・ステークホルダーへの貢献
- ④ 株主様への還元

行動理念 (How)

「凡事徹底」 + 「進取果敢」

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2021年4月16日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2021年4月16日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2021年4月
株式会社ビックカメラ
株式会社コジマ

